

園児募集



学童保育,体験保育,子育て相談も行っています。

認可外保育施設なので,働いていないお母さんのご家庭の子どもさんもお預かりすることができます。

設立 1985年(認可外保育施設)
理事長 桜山小夜子
園長 中岡敏子
保育時間 7:30~18:00
(早朝保育 7:00~)
(延長保育 19:00まで)
休園日 日曜・祝日,年末・年始
費用 園既定により決定
受入年齢 0歳児(生後8週)~
就学前まで
(障がい児保育も行っています)

NPO 法人会員募集

あんず保育園の活動,運営を支えるための会です。

乳幼児や学童,障がい児とその親を対象に保育,地域の子育て支援,障がい児支援などに関する事業を行い,地域社会に寄与することを目的としています。

【種類】

- 1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会し,活動を推進する個人及び団体
- 2) 賛助会員 この法人の目的に賛同し,運営を支援する目的で入会した個人及び団体

【会費】

- 1) 正会員 年額 (個人)6,000円 (団体)10,000円
- 2) 賛助会員 年額 (個人)3,000円 (団体)5,000円

【入会方法】 園(Tel0848-69-1641)へ直接お申し込みください。

NPO 法人 子育てサポートあんず



NPO 法人子育てサポートあんず あんず保育園

〒729-2253 三原市幸崎渡瀬 1-1

TEL 0848-69-1641 FAX 0848-69-1388

HP <http://anzud2.r-cms.jp/>

Eメール anzu1@mail.mcat.ne.jp

よく遊び、よく食べて、よく寝る

乳幼児期は、人としての「育ちの根っこ」を張る時期です

あんずの保育方針 ー生きていく土台の力を養うためにー

- ① 豊かな自然環境を保障
- ② 多くの実体験を通し五感(触覚・視覚・聴覚・臭覚・味覚)を使って遊ぶ
- ③ 質素でも手作りの豊かな食事
- ④ 親が安心して子育てができる体制(産休明け保育・長時間保育・障がい児保育)を保障

あんずっ子の一日

7:30～	登園,園内で自由に遊ぶ (特別保育:7:00から)	12:30～	食事片付け,お昼寝準備 お話,絵本,紙芝居を聴く・見る
8:30～	掃除(主に雑巾がけ)	13:00～	お昼寝
10:00～	リズム運動 年齢に応じての活動	15:00～	目覚め,おやつ,ロールマット
11:40～	食事準備,食事(0・1歳は11:00～)	16:00～	園内で自由に遊ぶ
		17:30～	降園(18:00まで) (延長保育:19:00まで)

子どもが育つ保育園 ーどの子も「育つ力」を持っていますー

あんずでは一人ひとりの子供を尊重し,その子にふさわしい働きかけで「子どもの力」と「意欲」を引き出し,一人ひとりをていねいに育てます。

成長は「失敗」を繰り返してこそ!「やればできる」場面,やり遂げる経験を重ねて育ち,どんな時も困難に立ち向かう,たくましく生きる力をつけます。

子どもにとって良い環境づくり

土や水,草木などの自然と仲間の中でしっかり遊ばせたいという願いのもと,木の多い起伏のある園庭と肌に心地良いひのきの床の園舎。子どもたちは毎日ここを駆け回り,大きな築山や庭で泥だらけになって遊んでいます。

全身を使うことでたくましくしなやかな体を育てます。そして異年齢の仲間と遊ぶ中で人と交わる力を育てます。



四季を通じて子どもらしい元気な子を育てる



春は,つくしやわらび,野イチゴ取り。夏は,海に川にと水遊びの毎日。秋は山の実りを楽しみ。冬は焚き木取り…と健康でたくましい身体と強い心をバランスよく育てるため,自然を感じ,里山の恵みを味わいながら,年齢に応じて距離を伸ばしていく「泳ぎ」と「散歩」で体力と五感をみが育てます。

リズム遊びで身体をつくるー心身の豊かな育ちを引き出しますー



ピアノに合わせて走ったり,跳んだり,転がったり。どれも子どもが楽しみながら体を動かせるものばかりです。あんずっ子が大好きな「リズム遊び」! 保育園では三度の食事と同じくらい大切にしています。リズム遊びを通して,思いきり遊べる体(=やりたいと思ったことが表現できる体)ができていくと同時に,足の親指,土踏まずから始まり足腰を鍛錬し,状況判断の力も身につきます。

食べる意欲は生きる意欲

食べ物を眼で見て,触れ,おいしい匂いに包まれながら味わう。五感を使っての食の経験の積み重ねが食べる意欲を育てます。

あんずは毎日,旬の野菜をたっぷり使った,バランスの良い,手作り給食にこだわっています。月齢別の離乳食,アレルギー対応食にも丁寧に対応しています。



子ども親も一緒に育つ場

保育士と保護者がしっかりとタッグを組み子ども達に関わっていきます。「我が子だけでなく,あんずの子どもはみんなが育てる」この思いを通して親も共に成長できます。子ども達がよりよい環境で遊べるよう,保護者が互いに支え合って子育てができるよう,園庭の整備,バザーへの参加,餅つきなどの行事も皆で知恵と力を出し合っています。